

【新規設定コース】 技能・技術実践研修カリキュラム

コース番号	コース名	期 間	定員	日数
A2	技能五輪国際大会出場へのロードマップ～成功への戦略と準備～	令和7年12月2日(火)～12月3日(水)	20	2
開催会場	A P 東京八重洲	技能・技術分野	共通	
		技能・技術レベル	—	
		技能・技術要素	—	
研修のねらい 及び 到達目標	本研修は、初めて技能五輪国際大会に参加する指導者・関係者を主な対象とし、国際大会での成功に必要な基礎知識と実践力を体系的に習得することを目的とする。受講者は、国際大会の制度や評価構造を正確に理解し、CISによる採点設計、強豪国との比較分析に基づいた訓練戦略の構築、さらに国際水準のチーム体制の設計・運用方法を習得する。これにより、初参加者であっても、国際大会において高い競技力を発揮できる選手の育成と、現場での的確な判断・対応が可能となる。			
最低限 必要な知識	技能五輪全国大会あるいは技能五輪国際大会に関する基礎的知識を有すること。			
研 修 内 容	項 目 (予 定)		講義	実技・演習
	1. 技能五輪国際大会の構造と競技規則口 技能五輪国際大会の制度、競技規則、評価の原則、過去トレンドの体系的整理		1 H	
	2. 採点の仕組みとCIS入門 評価設計の考え方、採点基準の構造、CISの記録・入力・分析機能		1 H	
	3. 世界の競合分析と勝利の鍵 中国などの強豪国の訓練体制・評価方法・戦略をデータに基づいて分析		1 H	
	4. 日本代表の現状と課題分析 成績推移、競技特性、技能特性に基づくボトルネックの抽出と改善方針の検討		1 H	1 H
	5. 訓練計画とチームビルディング 指導員、エキスパートの連携と役割、訓練スケジュールとKPI設計		1 H	1 H
	6. ケース演習：自職種の戦略立案 各職種ごとに、代表選手に対する訓練計画と評価設計を作成		1 H	3 H
			6 H	6 H
リニューアル の概要 及びアピール ポイント	本研修では、技能五輪国際大会について基礎から最新までを網羅し、必要な知識を一通り網羅することができます。			
研修成果が 活用できる 職務	職務 1	職務 2	職務の内容	
担当教員 (ユニット)	菊池 拓男 市川 修 (情報通信ユニット) (メカトロニクスユニット)		外部講師	
使用する機器 等				
受講者が用意 するテキスト (予定)				